



2023年3月13日

各位

会社名 住友化学株式会社  
代表者名 代表取締役社長 岩田 圭一  
(コード番号 4005 東証プライム)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 小林 俊二  
(TEL. 03-5201-0200)

(開示事項の経過) 当社子会社の完全子会社スミトバント社による  
連結子会社マイオバント社の完全子会社化に関する手続きの完了について

当社子会社の住友ファーマ株式会社(コード番号: 4506、本社: 大阪市、代表者: 代表取締役社長 野村 博、事業内容: 医療用医薬品の製造・販売、資本金: 224 億円、以下「住友ファーマ」)は、2022年10月24日付リリースで、同社、同社の完全子会社であるスミトバント・バイオフーマ・リミテッド(以下「スミトバント社」)および住友ファーマの連結子会社であるマイオバント・サイエンシズ・リミテッド(ニューヨーク証券取引所上場、以下「マイオバント社」)の3社が、スミトバント社によるマイオバント社の完全子会社化に関する契約を締結したことをお知らせしました。

このたび、3月10日(現地時間)付で本完全子会社化の手続きを完了し、同日付でマイオバント社はスミトバント社の完全子会社となりましたので、別添資料のとおり、お知らせします。

以上



2023年3月13日

各位

会社名 住友ファーマ株式会社

代表者名 代表取締役社長 野村 博

(コード:4506 プライム市場)

問合せ先 執行役員

コーポレートコミュニケーション担当 野口 直記

(大阪:TEL. 06-6203-1407)

(東京:TEL. 03-5205-3725)

### **(開示事項の経過)完全子会社スミトバント社による連結子会社マイオバント社の完全子会社化に関する手続きの完了について**

当社は、2022年10月24日にお知らせしましたとおり、当社、当社の完全子会社であるスミトバント・バイオフィーマ・リミテッド(以下「スミトバント社」)および当社の連結子会社であるマイオバント・サイエンシズ・リミテッド(ニューヨーク証券取引所上場、NYSE:MYOV、以下「マイオバント社」)の3社が、スミトバント社によるマイオバント社の完全子会社化(以下「本完全子会社化」)に関する契約を締結しましたが、2023年3月10日(現地時間)付けで本完全子会社化を完了し、同日付けでマイオバント社はスミトバント社の完全子会社となりましたので、お知らせします。

本完全子会社化は、3月1日(現地時間)に開催されたマイオバント社臨時株主総会において、議決権を行使することのできる出席株主が保有する議決権の過半数およびスミトバント社以外の株主の議決権の過半数の賛成をもって承認されました。マイオバント社はニューヨーク証券取引所への上場を廃止し、当社グループの一企業として事業を継続します。

本完全子会社化の完了について、当社の代表取締役社長である野村 博は「米国ラツェダに依存した収益構造からの転換を図り、新たな成長を牽引していく収益基盤確立のための戦略として、本完全子会社化は重要な施策です。マイオバント社の進行性前立腺がん治療剤「ORGOVYX®(オルゴビクス)」、子宮筋腫治療剤および子宮内膜症治療剤「MYFEMBREE®(マイフェンブリー)」の成長を加速させ、前立腺がんや婦人科疾患における患者さんの治療に貢献していきます。また、本完全子会社化により経営のスピードを加速するとともに、これらの製品から生まれるキャッシュフローを当社グループの持続的成長のために最大限活用していきます」と述べています。

本完全子会社化の対価の総額は、約17億米ドル(約2,310億円)となり、これに係る資金については、当社の手元資金および株式会社三井住友銀行からのブリッジローン(900億円)により賄いました。

本完全子会社化により、2023年3月期通期連結業績において、コア営業利益以下の各利益段階で減益影響が想定されますが、影響額については現在精査中です。2023年1月31日に公表した業績予想に本完全子会社化に伴う影響を一定程度織り込んでいます。

\*本件に関連するプレスリリースとして「(開示事項の経過)完全子会社スミバント社による連結子会社マイオバント社の完全子会社化に関する契約締結について」を 2022 年 10 月 24 日に開示しています。

<https://www.sumitomo-pharma.co.jp/ir/news/pdf/ne20221024.pdf>

(ご参考)

#### スミバント社について

スミバント社は、2019 年に設立され、医薬品の開発および商業化を加速して希少疾患等を患う患者さんに新たな治療法を提供するテクノロジー駆動型のバイオ医薬品企業です。スミバント社が保有する独自のヘルスケアテクノロジープラットフォーム、科学的専門性およびスミバントグループ各社の多様なポートフォリオを活用して、米国食品医薬品局 (FDA) に承認された複数の製品のみならず、小児疾患、泌尿器疾患、がん、婦人科疾患、希少呼吸器疾患、感染症における患者さんのアンメット・ニーズに応える初期から後期までの強固なパイプラインの開発を支援しています。

当社は Roivant Sciences Ltd. (本社: 英国 ロンドン・スイス バーゼル) との戦略的提携により、スミバント社を完全子会社化しました。スミバント社の詳細については、[www.sumitovant.com](http://www.sumitovant.com) をご覧ください。

#### マイオバント社について

マイオバント社は 2016 年に設立された、婦人科疾患および男性疾患に対する革新的な治療法の提供に注力するバイオ医薬品企業です。マイオバント社は ORGOVYX<sup>®</sup> (オルゴビクス) および MYFEMBREE<sup>®</sup> (マイフェンブリー) について、がん領域および婦人科領域において FDA から進行性前立腺がん、閉経前の女性の子宮筋腫に伴う過多月経、および閉経前の女性の子宮内膜症に伴う中等度から重度の痛みを適応症とした 3 つの承認を取得するとともに、欧州委員会および英国の医薬品・医療製品規制庁から子宮筋腫およびホルモン感受性の進行性前立腺がんを適応症とした 2 つの承認を取得しています。マイオバント社はパートナーとともに、上市品の適応追加と、保有するパイプラインの開発を進めています。マイオバント社は 2023 年 3 月 10 日付けでスミバント社の完全子会社となりました。

当社は Roivant 社との戦略的提携により、新設子会社であるスミバント社の傘下に 2019 年 12 月にマイオバント社を連結子会社化しました。マイオバント社の詳細については、[www.myovant.com](http://www.myovant.com) をご覧ください。

以上